

※※2019年 8月改訂(第5版)
 ※2008年 8月改訂(第4版)

消化酵素剤

※ジアスターゼ「ヨシダ」

日本標準商品分類番号

872331

日本薬局方
 ジアスターゼ
 Diastase

貯法：気密容器に入れ、30℃
 以下で保存
 使用期限：ラベルに記載

承認番号	(61AM)2726
薬価収載	1965年3月
販売開始	1965年3月
再評価結果	1983年4月

【禁忌(次の患者には投与しないこと)】

本剤に対し過敏症の既往歴のある患者

【組成・性状】

1. 組成

本剤1g中、日局ジアスターゼ1gを含む。

2. 製剤の性状

本剤は淡黄色～淡褐色の粉末である。

本剤は吸湿性である。

【効能・効果】

主として炭水化物の消化異常症状の改善

【用法・用量】

ジアスターゼとして、通常成人1回0.3～0.5gを1日3回食後に
 経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を
 実施していない。

種類\頻度	頻度不明
過敏症	発疹等

注) 症状があらわれた場合には、投与を中止すること。

【薬効薬理】

ジアスターゼはでんぷんを分解する酵素アミラーゼの俗称であるが、本剤は麦芽を原料とする植物アミラーゼに属し、 α 、 β の両アミラーゼがあり、両者共にでんぷんに作用する。麦芽アミラーゼの至適pHは弱酸性(pH4.5～5.5)であり、強酸、強アルカリで失活する。従って、本剤を消化薬として用いる場合には、食物が胃液と混合する前に作用させる必要がある。

【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：ジアスターゼ

本質：主として麦芽から製したもので、でんぷん消化力がある酵素剤である。

【包装】

500g

※※【主要文献】

第十七改正日本薬局方解説書 C-2001 廣川書店(2016)

【文献請求先】

吉田製薬株式会社 学術部

〒164-0011 東京都中野区中央5-1-10

TEL 03-3381-2004

FAX 03-3381-7728



製造販売元
 吉田製薬株式会社
 埼玉県狭山市南入曽951